

**【オプション取引】で「塩漬け株」
「投資の負け組」から卒業する!**

今さら聞けない
日経平均
オプション取引
57の質問Q&A

20年以上投資経験のある
「現役オプショントレーダー」が
"ズバリ"お答えしました!

著者 本田大和

はじめに

【推奨環境】 このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は 最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

【著作権について】 このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。このレポートの著作権は本田大和に属します。著作権者の許可なく、このレポートの 全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をも って下記の事項に同意したものとみなします。このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なくこの商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は一切の責任を負わないことをご了承願います。

▼本レポートではオプション取引の仕組みや取引手法や価格の性質等の情報提供を目的としており成果を保証するものではありません。また個人的見解も含まれております。当該情報において被ったいかなる損害についても一切の責任を負いません。

▼投資判断はすべて自己責任にてお願いします。

ごあいさつ

はじめまして 本田大和と申します。

このたびは本レポート「いまさら聞けない<日経 225 オプション取引> 57 の質問」を手にとっていただきありがとうございます。

わたしは日経 225 オプションを取引している現役のオプショントレーダーです。オプション取引の教材の作成・販売にも携わってきました。その中でさまざまな質問をいただき抜粋という形で Q&A を作ってみました。

多くの方が、夢と希望を抱き投資の世界へ参入されます。

しかし投資の世界では 95%の人が儲からないまま退場してしまうのが通例です。

投資の世界で生き残りたい、コンスタントに利益を上げたい。そのような方にはオプション取引は最適です。

「オプション取引」はシンプルなコツさえ掴んでしまえば毎月安定してお金を生み出すことが可能な投資アイテムです。初期投資するいくらかのおカネがあれば再現性があり、まさに「打ち出の小槌」を手に入れたようなものとなります。

オプション取引をこれからやってみたい、やっているけどイマイチ分からないという方向けに、投資の世界で 20 年以上生き残ってきた現役オプショントレーダーの私が「いまさら聞けない」ような疑問をそれぞれのカテゴリー別に分けて Q&A 方式でお答えしました。

オプション取引のお役に立つことができれば幸いです。

目次

はじめに.....	2
ごあいさつ.....	4
いまさら聞けない<日経 225 オプション取引> 57 の質問.....	12
□投資をされていて、このような経験はありませんか？	13
□私がオプション取引をおすすめする理由	14
第 1 章 オプション取引のしくみ・用語編	16
18Q1-1 「オプション取引」とはどのような投資アイテムですか？	18
Q1-2 SQ 日・SQ 値とはどのようなものですか？	19
Q1-3 「オプション取引」はなぜ稼ぎやすい投資と言えるのですか？	22
Q1-4 「オプション取引」の優位性はどのようなものがありますか？	24
Q1-5 なぜ「オプション取引」は副業に最適なのですか？	26
Q1-6 コールオプション、プットオプションとはどういう意味ですか？	27
Q1-7 「オプション取引」の具体的な種類はどのようなものですか？	28

Q1-8 権利行使価格とはどのようなものですか？	31
Q1-9 チャートや指数計算がよくわかりません。「オプション取引」にはチャートや指数計算は不要ですか？	33
Q1-10 なぜ「オプション取引」は株式取引のように塩漬けにはならないのですか？	34
Q1-11 なぜ銘柄選びや会社四季報が要らないのですか？	35
Q1-12 「オプション取引」の取引時間は何時から何時までですか？夜も取引できますか？	36
Q1-13 「オプション取引」はどこでできますか？	38
Q1-14 オプションの価格とはどのようなものですか？	40
Q1-15 「オプション取引」をするにはいくら必要ですか？	43
Q1-16 オプションの価格は何の価格と連動していますか？	45
Q1-17 プレミアム価格の1円はいくらですか？	46
Q1-18 なぜ証拠金は必要なのですか？	47

Q1-19 必要証拠金の額は一律ですか？	49
Q1-20 必要証拠金は何に基づいて、いつ決定されますか？	51
Q1-21 S Q日までの日数とプレミアム価格・必要証拠金の関連性がありますか？	52
Q1-22 なぜ相場が上がっても下がっても動かなくても利益が出るのですか？	53
Q1-23 オプションのプレミアム価格はいくらが最高ですか？	55
第 2 章 取引準備編	57
Q2-1 証券会社の口座を持っていて株式の取引は出来ませんが、そのままオプション 取引はできますか？	59
Q2-2 スマホでも取引できますか？	61
Q2-3 証券口座開設には何が必要ですか？	62
Q2-4 先物オプション口座開設の流れはどのようなものですか？	63
Q2-5 どの証券会社がいいですか？	67
Q2-6 証券会社への入出金はどのようにすればいいですか？	69
第 3 章 実践編	71

Q3-1	注文は指値注文か成行注文のどちらがいいですか？	73
Q3-2	必要証拠金はオプションを買う時も必要ですか？	75
Q3-3	追加証拠金はどうしたら発生しますか？ ##	77
Q3-4	追加証拠金が発生した場合はどうなりますか？	78
Q3-5	空売りと買い両方建てて取引できますか？	81
Q3-6	2 か月 3 か月先のオプションも取引出来ますか？	82
Q3-7	SQ が通過したら未決済の建て玉はどうなりますか？	83
Q3-8	チャートの見方が分からなくても取引して稼ぐ事が出来ますか？	84
Q3-9	日経平均価格は海外相場に影響されると言われますが、どの海外指標を見ればいいですか？	85
Q3-10	その他に覚えておきたい気をつけるべき指標はありますか？	88
Q3-11	移動平均線はどれを意識したらいいですか？	89
Q3-12	「25 日線かい離率」とはどのようなものですか？	90
Q3-13	移動平均線やかい離率を計算する時は 1 日の価格でいつの価格を使います	

か？	92
Q3-14 必要証拠金の額と SQ までの日数に関係はありますか？	93
Q3-15 オプションのプレミアム価格と SQ までの日数の関連を教えてください	94
Q3-16 オプション取引の空売りする枚数に制限はありますか？	96
Q3-17 オプションの空売りは怖くないですか？	97
Q3-18 ロスカットの設定に決まりはありますか？	100
Q3-19 ロスカット幅は「小さめと大きめ」どちらがいいのでしょうか？	102
Q3-20 オプション取引は絶対に儲かりますか？	105
Q3-21 スプレッド取引とはどのようなものなのでしょうか？	106
Q3-22 覚えておいたほうがいいスプレッド取引はどれですか？	108
第 4 章 リスク編	113
Q4-1 オプション取引にリスクはありますか？	115
Q4-2 リスクを最小限に抑える投資法はありますか？	116
Q4-3 負ける月もありますか？また対処法はありますか？	117

Q4-4 暴落で大きめの損失が発生した時の行動ポイントはどういうことがありますか？	119
第5章 納税編	121
Q5-1 利益が出た場合には 税金の支払はどうなりますか？	123
Q5-2 今年のオプション取引では年間で損失となった場合には、確定申告はしなくてもいいのでしょうか？	125
あとがき	127

いまさら聞けない<日経 225 オプション取引> 57 の質問

「日経 225 オプション取引」 57 個の疑問にお答えしました

□投資をしていて、このような経験はありませんか？

- ・ 株式投資では塩漬け株ばかりで身動きがとれない
- ・ 買ったところが天井、売ったところが大底のトレードばかり
- ・ 小さく利食いして、暴騰暴落で大きく負けてしまう「コツコツドカン」の繰り返し

「オプション取引」なら、そんな悩みが解決できるかも知れません。

「オプション取引」には他の投資アイテムとは違う色々な特長があります。

□私がオプション取引をおすすめする理由

- ・日経平均価格が上がっても下がっても動かなくても利益になる
- ・相場観が外れても損失になりにくい
- ・大体の相場観で OK チャート解析も不要
- ・株式取引のように塩漬けにはならない
- ・日経平均の値動きだけなので、銘柄選びも四季報も要らない
- ・夜間、祝日も取引ができ、昼の仕事が忙しい人でも大丈夫
- ・1 か月の取引回数が少ない
- ・少額の資金から始められる。
- ・初心者でも稼ぐことが出来る
- ・投資額に対して利益率が高い
- ・毎月利益が出せる

- ・スマホでも取引出来るので出張先でも大丈夫

ざっと挙げてみただけで優位性がある、とても魅力的な投資アイテムです。

それでは次ページより本編に入らせて頂きます。

最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

本田 大和

第 1 章 オプション取引のしくみ・用語編

本章ではオプション取引をこれから始めたいという方や、関心はあるけど仕組みがいまひとつ分からないという方のご質問にお答えしました。

オプション取引には毎月第 2 金曜日に SQ 日という清算日があったり、相場が上がっても下がっても利益を出すことが出来たりと、他の投資アイテムとは仕組みが今一つ違ってきます。

また使われる用語についても 聞きなれない言葉が出てきます。

なぜ稼ぎやすいのか、初心者でも利益を上げられるのか、なぜ塩漬けにならないのか等々のご質問にお答えしています。

18Q 1 - 1 「オプション取引」とはどのような投資アイテムですか？

A)

「オプション取引」はデリバティブ取引で日経平均価格の派生商品です。

将来の決められた期日 <SQ 日> に向けて上がる権利と下がる権利を売買する取引です。

ここまでは上がらないだろう、ここまでは下がらないだろうという価格を予測して権利（権利行使価格）に対し投資します。空売りは範囲の中にあれば利益となり範囲外になれば損失となる投資です。反対に買ったものは範囲から出れば利益になります。

Q1-2 SQ 日・SQ 値とはどのようなものですか？

A)

SQ 日は「オプションの指数清算日」で取引の最終期日です。毎月第 2 金曜日と決められていて祝日の場合はその前日の営業日となります。

SQ 値は SQ 日に日経平均構成銘柄が全て寄り付いた価格です。日経平均と同じ計算方法によって SQ 値を算出します。

SQ 日が来ると当該月限のオプションは全て SQ 値の価格で清算され、そこで権利行使または消滅となります。

SQ 日でノーサイドとなり勝敗が決定する投資です。このため株式取引のよう

に塩漬けには絶対になりません。

▼SQ 日：毎月第 2 金曜日（祝日の場合は前営業日）

SQ 値：日経平均構成銘柄が全て寄り付いた価格

SQ 日は取引の最終期日で SQ 値により、オプションの勝ち負けが決定する日です。

■ミニオプション取引では毎月 1 回第 2 金曜日が SQ のものと、毎週金曜日が SQ のウィークリーオプションがありどちらも選択して取引が可能です。

オプションの SQ日とSQ値

▼オプション取引のSQ日とSQ値

SQ日

SQ値

○オプション月限

毎月第2金曜日

○ミニオプション
の週限

毎週金曜日

日経平均の構成銘柄
が全て寄り付いた価格

寄り付き価格が
SQ値となります

Q1-3 「オプション取引」はなぜ稼ぎやすい投資と言えるのですか？

A)

「オプション取引」は将来の決められた日（SQ 日）の日経平均価格を予測する投資です。

ドンピシャで当たらなくても、だいたいの範囲が当たれば利益を出すことが出来る投資です。

将来の決められた日（SQ 日）にここまでは上がらないだろう。ここまでは下がらないだろうという価格を予測して投資します。

例えば日経平均価格が現在 25,000 円の場合来月の SQ 日に 28,000 円までは上がらないだろう、22,000 円までは下がらないだろうと予測した場合に予測した 22,000 円～28,000 円の 6,000 円幅の中に日経平均価格が入っていれば勝ちとなる投資です。

なので初心者でも利益を上げやすい投資です。

Q1-4 「オプション取引」の優位性はどのようなものがありますか？

A)

「オプション取引」をビジネスとして考えた場合に儲かるビジネス 4 原則にすべて当てはまります。

1) 少額の資金で始められる・・・約 30 万円～取引出来ます

2) 在庫を持たない・・・毎月の SQ 日で権利確定または消滅となり塩漬けにはなりません

3) 利益率が高い・・・月利で約 5%狙えます（年利では 60%税引前）

- 4) 毎月の定期収入が期待できる・・・毎月のSQ日で精算され毎月利益を確定できます**

Q1-5 なぜ「オプション取引」は副業に最適なのですか？

A)

- ・ 副業として会社にバレずに始められる
- ・ 顔や名前、住所を公開しなくても始められる
- ・ 昼の時間は忙しくて時間が無くても、夜間の取引ができる・祝日も取引がで

きる

- ・ パソコンがあれば OK、スマホでも取引出来る
- ・ 少額の資金から再投資でステップアップしていける
- ・ 面倒な集客・販売という顧客管理が不要

等が挙げられます。

Q1-6 コールオプション、プットオプションとはどういう意味ですか？

A)

コールオプションとは「買う権利」

プットオプションとは「売る権利」のことをいいます。

日経平均価格が上昇するとコールオプションは上がりプットオプションは下がります。

反対に日経平均が下落するとプットオプションは上がりコールオプションは下がります。

▼コールオプション：買う権利 日経平均上昇で上がる

プットオプション：売る権利 日経平均下落で下がる

Q1-7 「オプション取引」の具体的な種類はどのようなものですか？

A)

「オプション取引」は将来の決められた日（SQ 日）に日経平均価格が

1) ここまでは上がらないだろうと思う権利行使価格は空売り

<コールオプションの売り>

2) ここまでは上がるだろうと思う権利行使価格は買う

<コールオプションの買い>

3) ここまでは下がらないだろうと思う権利行使価格は空売り

<プットオプションの売り>

4) ここまでは下がるだろうと思うけ権利行使価格は買う

<プットオプションの買い>

決済する時は<買ったオプションを転売> <空売りしたオプションを買戻し>
となります。

空売りは予測した価格の範囲内で SQ を通過すれば勝ちとなります。

▼オプション取引の種類

コールオプションの<売りと買い>

プットオプションの<売りと買い>

取引はこの 4 種類です。

オプションの種類と 取引の種類

▼オプションの種類と取引の種類

コールオプション
+ミニコール
オプション

買い (ロング)
売り (ショート)

プットオプション
+ミニプット
オプション

買い (ロング)
売り (ショート)

Q1-8 権利行使価格とはどのようなものですか？

A)

権利行使価格とはあらかじめ決められた価格です。

SQ 日に日経平均価格がその権利行使価格を上回った場合、または下回った場合には保有者が権利を行使できる価格のことです。

権利行使価格は 22125 円・22250 円というように 125 円刻みの設定で、日経平均価格に近接する価格より上下各 16 本設定されています。

権利行使価格はコールとプット両方にあり日経平均価格の動きにより新規設定分が増えていきます。

▼権利行使価格

あらかじめ決められた価格・125 円刻みで設定されている。

日経平均の価格変動で新規設定分が増える。

▼参照<楽天証券のスマホアプリのオプション取引ボード>

225OP		225ミニOP		2023-09 ▼	
日経225	15:15	▲ 31,565.64	+114.88 +0.37%	限月	日経平均価格
コール	プット	行使価格	現在値 前日比	権利行使価格	プレミアム価格
売り気配	買い気配	全て 主要	現在値 前日比	売り気配	買い気配
370	355	31,875	0.00	625	615
365	-30.00	31,750	0.00	560	550
430	410	31,750	0.00	500	490
425	-25.00	31,625	0.00	440	435
495	475	31,500	465	390	385
485	-40.00	31,375	-30.00	345	340
565	-	31,250	355	305	295
555	0.00	31,125	-35.00	270	260
640	610	31,000	300	235	230
630	-20.00	30,875	-30.00	205	200
720	-	30,750	265		
710	0.00		-40.00		
805	-		240		
790	0.00		-25.00		
895	-		210		
880	0.00		-25.00		
990	-				
970	0.00				
1,090	-				
1,060	0.00				

Q1-9 チャートや指数計算がよくわかりません。「オプション取引」にはチャートや指数計算は不要ですか？

A)

「オプション取引」には面倒なチャート解析や指数計算は必要ありません。

「オプション取引」はだいたいの相場観で OK です。

相場観は無くても勝てますし、どちらかという無いほうがいい場合もあります。

投資では情報や用語にやたら詳しい人が勝っているとは限りません。調味料や食材に詳しい人が、おいしい料理を作れるとは限らないのと同じです。

Q1-10 なぜ「オプション取引」は株式取引のように塩漬にはならないのですか？

A)

「オプション取引」には毎月 SQ 日があります。ミニオプションのウィークリーオプションは毎週 SQ 日があります。

SQ 日が来ると当該月限・週限のオプションは全て SQ の価格で清算され、そこで権利行使または権利消滅となります。

何をどうあがいても SQ 日がきたら終了です。このため株式取引のように塩漬状態にはなりません。

<SQ 日はオプションの指数清算日で毎月第 2 金曜日と決められています。祝日の場合はその前日となります>

Q1-11 なぜ銘柄選びや会社四季報が要らないのですか？

A)

「オプション取引」は日経平均価格の派生商品です。オプション取引の価格の指標は日経平均価格一択です。

このため個別の会社の経営状態や配当金、資本金などの情報は必要ありません。

オプション取引では銘柄選びに時間がかかりません。また会社四季報や会社情報も必要ありません。

私が株式取引をしていた時は、株価やチャート・経営状態を調査して、練りに練って銘柄を選定し「これしかない、今しかない」と投資していましたが、儲かったことは 10 回に 1 回もなかったです。

Q1-12 「オプション取引」の取引時間は何時から何時までですか？夜も取引できますか？

A)

「オプション取引」の取引時間は 2024 年 11 月 5 日から変更となります。

2024.11.5～

日中 8:45～15:45

夜間 17:00～翌朝 6:00

祝日も取引できます。

長時間の取引が可能です。昼の仕事が忙しい方や副業の方には優しい投資アイテムとなります。

▼株式・先物オプションの取引時間

現行 2024.11.1まで

☆株式等

9：00－11：30 12：30－15：00

☆先物オプション

日中 8：45－15：15

夜間 16：30－翌朝6：00

2024.11.5～

☆株式等

9：00－11：30 12：30－15：30

☆先物オプション

日中 8：45－15：45

夜間 17：00－翌朝6：00

※土曜日・日曜日以外 祝日は取引できません

Q1-13 「オプション取引」はどこでできますか？

A)

「オプション取引」は先物・オプションを取扱っている証券会社で取引することが出来ます。

証券総合口座を持っていない方はまず

- ① 証券総合口座を開設し、
- ② さらに先物オプション口座を開設します

すでに証券総合口座をお持ちの方は、先物オプション口座を申込み開設すれば取引可能となります。先物オプション口座開設には証券会社の簡単な審査を通過する必要があります。

<証券総合口座⇒先物オプション口座の順となります。>

口座開設や口座管理料は無料ですが、取引手数料は発生します。手数料率は各証券会社で違います。

私は現在 au カブコム証券と S B I 証券と楽天証券のネット証券を使っています。スマホアプリもあり、各ツールも充実していてとても使いやすく個人的には圧倒的にオススメです！

Q1-14 オプションの価格とはどのようなものですか？

A)

オプションの価格は「プレミアム価格」とよばれ、権利行使価格ごとに価格があります。

「プレミアム価格」は時間的価値であり、日経平均価格に大きな動きがないときは期日が近づくと価格は減少します。

また日経平均価格が権利行使価格よりも遠くなると減少し、逆に権利行使価格に近づいたり超えたりすると高くなります。

オプションの「プレミアム価格」は権利行使価格を超えない限り右肩下がりの価格推移となります。

仮に日経平均価格が 25,000 円の場合コールの 25,000 円の「プレミアム価格」が 300 円の場合この 300 円が「プレミアム価格」となります。

SQ 日に SQ 値が 25,000 円を下回った時は 0 円となります。SQ 値が 25,100 円の場合は 100 円の価値となります。

SQ 日までの期間長い場合には期待感からプレミアム価格は高くなりますが権利行使価格を超えない限り時間とともに右肩下がりの価格となります。

そして、SQ 日に日経平均価格が権利行使価格に到達しなければ最後には「ゼロ円」となります。

▼オプションのプレミアム価格の特徴

- ・日経平均価格が権利行使価格に近い：高い
- ・日経平均価格が権利行使価格に遠い：安い

- ・SQ日に遠い：高い
- ・SQ日に近い：安い

プレミアム価格は時間とともに右肩下がりになります。

<オプション取引は時間的価値を売買するものです>

Q1-15 「オプション取引」をするにはいくら必要ですか？

A)

「オプション取引」はデリバティブ取引でレバレッジを効かせた先物取引の一種のため、空売りには証拠金が必要です。

オプションを買う場合にはオプションのプレミアム価格分の金額プラス手数料があれば取引することができます。

オプションのプレミアム価格が 50 円の場合 1 枚買うときには 5 万円プラス手数料があれば買うことができます。

反対に 50 円のオプションを空売りするには 5 万円プラス手数料では売ること

が出来ません。オプションを空売りする場合には証拠金が必要です。必要証拠金の額は権利行使価格ごとに変わります。

オプション取引で空売りをするのには、最低 30~40 万円からでも取引可能です。さらに、よりゆったりと安定した利益を上げたいのであれば 80 万円以上がベストです。

しかし 2023 年からはじまったミニオプション取引では証拠金が通常のオプション取引の 10 分の 1 で取引可能となりました。これなら 30 万円の証拠金でも権利行使価格の選択しだけで十分取引ができます。

Q1-16 オプションの価格は何の価格と連動していますか？

A)

オプションの価格は日経平均価格と連動して動きます。

日経平均価格は、取引が活発で流動性の高い 225 社で構成されています。

Q1-17 プレミアム価格の 1 円はいくらですか？

A)

オプションで取引ではプレミアム価格の 1 円は千円になります。10 円は 1 万円、100 円は 10 万円の価値となります。

ミニオプション取引ではすべて 10 分の 1 となります。

1 円は 100 円、10 円は千円、100 円は 1 万円の価値です。

オプション・ミニオプションともに、プレミアム価格の推移は 1 円から 99 円までは 1 円刻みに上下します。100 円以上は 5 円刻みで上下します。

Q1-18 なぜ証拠金は必要なのですか？

A)

「オプション取引」はデリバティブ取引です。

オプションの買いは予想が外れた場合には買った時のプレミアム価格が最大損失額となります。

損失は限定されていますので証拠金は掛かりません。

しかしオプションの空売りは先物取引や FX と同じく、レバレッジをかけた取引となるため証拠金が必要となります。

株式の信用取引でも 30 万円の保証金が必要です。

▼オプションの買いは利益無限大・損失限定

オプションの売りは利益限定・損失は無限大

Q1-19 必要証拠金の額は一律ですか？

A)

必要証拠金の額は権利行使価格と日経平均価格と S Q までの日数によって違ってきます。

権利行使価格と日経平均価格が離れていればいるほど証拠金の額は低く、近くなればなるほど証拠金の額は高くなります。

S Q までの日数が長ければ証拠金は低く、短くなるほど高くなります。

▼必要証拠金の額

権利行使価格と日経平均が遠い : 低い

権利行使価格と日経平均が近い : 高い

SQ 日までの日数が遠い : 低い

SQ 日までの日数が近い : 高い

Q1-20 必要証拠金は何に基づいて、いつ決定されますか？

A)

日本証券クリアリング機構が算出する証拠金所要額を基準に算出されます。

VaR 方式で、1250 超の大量のデータを用いて必要となる証拠金を統計的に計算する方式です。

以前は SPAN 方式で毎週金曜日に翌週 1 週間の額が決定していましたが、

2023 年 11 月からの VaR 方式では毎営業日ごとに算出されます。

Q1-21 SQ日までの日数とプレミアム価格・必要証拠金の関連性
はありますか？

A)

オプションのプレミアム価格は日経平均価格が一定の範囲内であれば SQ 日までの日数が長いとプレミアム価格は高く、日数が短くなると安くなります。

また空売りに必要な必要証拠金も SQ 日までの日数によって変動します。

さらに日経平均価格の値動きによっても変動します。

▼SQ までの日数と必要証拠金の関連性

長い：プレミアム価格は高い・必要証拠金は低い

短い：プレミアム価格は低い・必要証拠金は高い

Q1-22 なぜ相場が上がっても下がっても動かなくても利益が出る
のですか？

A)

オプションのプレミアム価格は日経平均価格が一定の範囲内の動きのときは、
時間の経過とともに右肩下がりになる特徴があります。

このため日経平均価格が上げ下げを繰り返し、予測した範囲を超えない限りは
最終的には「ゼロ円」になります。

オプションを空売りしておけば上がっても下がっても動かなくても時間の経過
とともに利益になります。

例) 日経平均の現在値 25,000 円

27,000 円のコールオプションのプレミアム価格は 30 円

22,000 円のプットオプションのプレミアム価格は 30 円

をそれぞれ空売りした場合

日経平均が 22,000~27,000 円の範囲内にあつて、SQ 日に近づけばプレミアム価格は下がっていきます。

30 円で空売りしたものが SQ 日に「0 円」になれば買戻し不要となりコールで 3 万円プットで 3 万円の計 6 万円の利益となります。ミニオプション取引では 10 分の 1 で 6 千円の利益です。

このため上がっても下がっても動かなくても、空売りは利益が出る仕組みです。

Q1-23 オプションのプレミアム価格はいくらが最高ですか？

A)

オプションのプレミアム価格は相場によって変動しますので上限はありません。

例えば、日経平均価格が 3 万円の場合は 25,000 円のコールオプションのプレミアム価格は 5,000 円となります。35,000 円まで上がれば 10,000 円となります。

この場合 5,000 円は 500 万円 10,000 円は 1,000 万円の価値ということです。

このように日経平均価格の動きで価格が決まりますので上限はありません。

プレミアム価格に上限はありませんので、予想の範囲を超えてしまうと空売り
した場合は損失無限大となってしまいますので細心の注意が必要です！

第2章 取引準備編

オプション取引を始めるのには証券口座の開設が必須となります。

口座開設をしないことには何もできません。はじめりは口座開設からといってもいいでしょう。

本章では取引できる証券会社や証券口座を開設するには何が必要なのか？実際にオプション取引を始めるのには何が必要で、いくら必要なのか？等々のご質問にお答えしています。

Q2-1 証券会社の口座を持っていて株式の取引は出来ますが、そのままオプション取引はできますか？

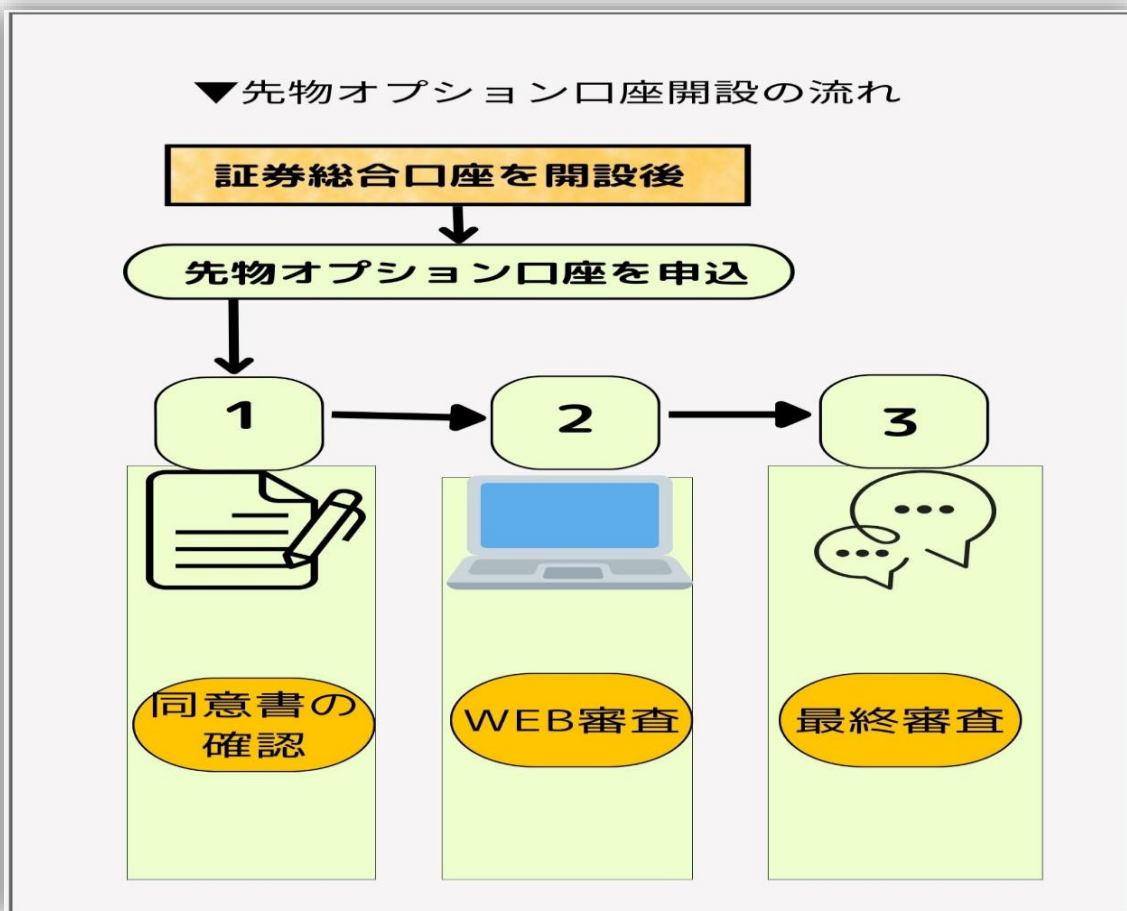
A)

証券総合口座だけではオプション取引は出来ません。証券総合口座から先物オプション口座を開設申込みする必要があります。

先物オプション口座開設には証券会社の審査を通過する必要があります。審査内容は証券会社によって違いますが取引経験年数や資産状況、職業などの確認となります。会社員であればほぼ通過できると思います。

▼オプション取引を始めるには

証券総合口座を開設⇒先物オプション口座開設の順になります。



Q2-2 スマホでも取引できますか？

A)

ほとんどの証券会社は先物オプション取引用の専用アプリがありスマホで取引できると思います。

取引できる内容や機能は証券会社ごとに違います。事前に確認が必要です。

Q2-3 証券口座開設には何が必要ですか？

A)

証券口座開設に必要なものは

① メールアドレスは絶対に必要です。ヤフーメールや Gmail でも OK です。

② マイナンバーカードをお持ちであれば 1 点で OK です。

マイナンバー通知カードのみの方は 写真付身分証明書（運転免許証等）が必要
です。

身分証明書が写真なしの健康保険証等の場合は 住民票の写しと印鑑証明書
の写しも必要となります。

Q2-4 先物オプション口座開設の流れはどのようなものですか？

A)

証券会社により口座開設の流れは若干異なりますが一般的な流れは

1) ホームページにアクセスして口座開設申し込みでメールアドレスを記載して送信します。

2) 証券会社からメールが届きますのでメールのURLをクリックして必要事項を記入していきます。

3) 本人確認の書類を求められます。

(マイナンバーカードまたは運転免許証、身分証明書が写真なしの健康保険証

等の場合は住民票の写しと印鑑証明書の写しも必要です。)

画像をアップロードする方法と E メールで送る方法と書面の写しを郵送する方法が選べます。

画像をアップロードする方法が最速です。通常でいけば約 1 週間で口座開設出来ると思います。

4) WEB サイト上の【お客様サイトへログイン】画面からログイン初期設定の案内画面が表示されたら個人情報の登録（銀行口座情報・勤務先等必要事項を入力）を行います。

5) 証券会社から本人限定受取郵便で郵送されます。

<下記の案内書類が同封してあります>

【口座番号】【ログインパスワード】【取引パスワード】

証券口座への入金と株式等の取引が可能となります。

※ここまでの手続きでは先物オプション取引はまだできません。

6) 開設した証券口座内に先物オプション取引口座を開設を申込する。

註) 先物オプション取引口座開設には証券会社で簡単な審査があります。

職業や年収、資産状況(持ち家か借家か・資金量等)、株式取引・先物取引の経験年数等の質問審査記入があります。

一度開設してしまえば、たとえ退職してもそのまま継続できますし、現在会社員の方であれば楽々開設できると思います。

※ネットやシステムの障害等の非常時でも対応できるように、複数の証券会社の口座を開設しておいたほうがリスク分散が出来ます。

Q2-5 どの証券会社がいいですか？

A)

証券口座の開設は、各種ツールが充実していることや取引手数料が安いことからネット証券を推奨します。

表では、わたし現在使っていてオススメするオプション取引のできる[楽天証券](#)、[SBI証券](#)、[auカブコム証券](#)の概要を抜粋してあります。(タップするとそれぞれのサイトに移動します)

この他にもオプション取引のできる証券会社はたくさんありますのであくまでもご参考までとなります。

▼わたしのオススメネット証券と概要抜粋

楽天証券

手数料：売買代金の0.198%（税込）最低手数料198円

ミニオプション1枚22円（税込）

特長：楽天銀行・カード・証券等

楽天経済圏が一括管理できる，ポイント特典あり

手数料最安・発注はアプリからのみ

売建上限枚数：オプション15枚・ミニオプション150枚

SBI証券

手数料：売買代金の0.22%（税込）最低手数料220円

ミニオプション1枚19.8円（税込）

特長：ネット証券人気実力、総合力NO1

シミュレーター等分析ツールが使いやすい

発注はPCとアプリ両方から可能

売建上限枚数：オプション50枚・ミニオプション500枚

auカブコム証券

手数料：売買代金の0.22%（税込）最低手数料220円

ミニオプション1枚19.8円（税込）

特長：三菱UFJ系列の安心感

証拠金が発注時に表示され安心

発注はPCとアプリ両方から可能

アプリは見やすいがPCでしか使えない機能がある

売建上限枚数：オプション20枚・ミニオプション200枚

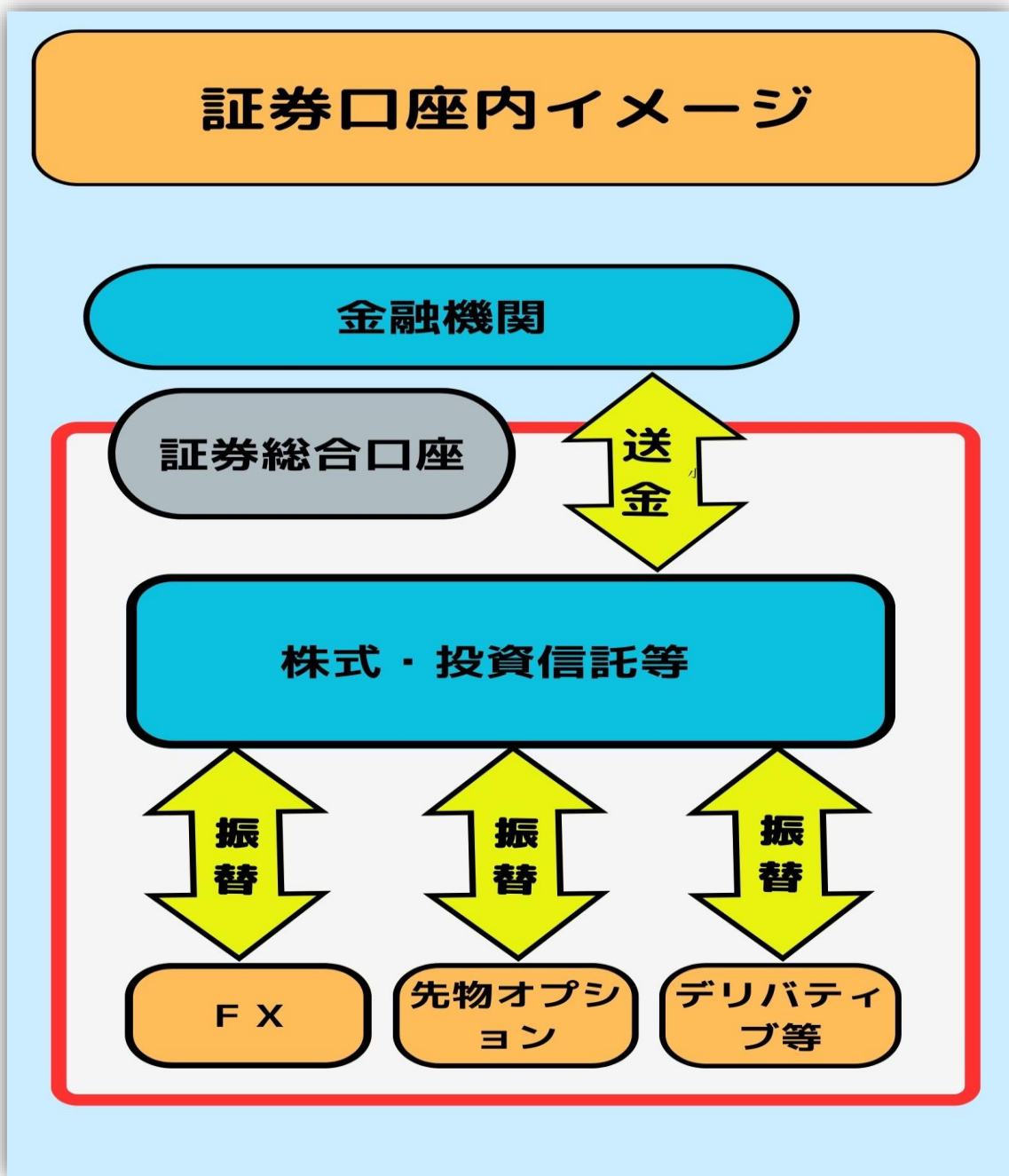
Q2-6 証券会社への入出金はどのようにすればいいですか？

A)

証券会社への入金証券会社の自分の口座宛に振り込みすることになります。

金融機関にネットバンキングを登録しておけば、パソコンから振込・振替が出来ます。さらに証券会社に即時着金し反映されますのでとても便利です。

出金は証券会社へネットから出金依頼をして出金します。午前中に依頼すれば、翌営業日の午前中に指定の口座へ送金されます。証券会社により違いがありますので確認して下さい。



第3章 実践編

本章では実際にオプション取引をする場合の発注の仕方や追加証拠金が出た場合の対応、海外指標やスプレッド取引等の質問にお答えしています。

Q3-1 注文は指値注文か成行注文のどちらがいいですか？

A)

オプション取引の注文には【指値（さしね）注文】と【成行（なりゆき）注文】の2種類があります。

▼指値注文は取引したい価格を指定して注文します。

希望した価格で取引が出来ますが、希望価格に到達しないと注文は成立しません。指値注文の注意点は売買のチャンスを逃してしまう可能性がある事です。

▼一方の成行注文は値段を指定しない注文方法です。成行で注文するとほぼ即座に成立します。成立重視には成行注文を使います。

成行注文の注意点は価格を指定しないので、想定外の価格で成立してしまい

損失を被ることもあります。

私の場合は注文の成立を重視して、通常のオプション取引のときは、板の状況によりますがほとんど成行で注文しています。

しかしミニオプション取引では成行注文はしないほうが賢明です。それは板の
かい離が大きく相当な不利な価格で約定するときもあるからです。

成行注文の場合は現在のプレミアム価格よりも不利な価格での約定となること
がほとんどですので、価格重視の場合には指値注文をされたほうが賢明です。

※板（いた）

投資での買い注文と売り注文の現在の状況がわかります。買い注文の価格は買
い気配、売注文の価格を売り気配といいます。

Q3-2 必要証拠金はオプションを買う時も必要ですか？

A)

オプションの買いには必要証拠金は要りません。空売りの時には必要となります。

オプションを買う時はオプションの価格と手数料で買うことができます。

例えば買いたいオプションの価格が 30 円であれば 3 万円+手数料で買うことができます。ミニオプションの場合は 30 円なら 3 千円プラス手数料です。

しかし空売りをするのには 30 円のオプションを空売りする時でも必要証拠金が必要です。必要証拠金の額は権利行使価格や、SQ 日までの日数によっても

変わってきます。

オプションの買いの場合はオプションの価格の額が最大損失となり、利益は無
限大となります。しかし空売りの場合には損失が無限大となることから証拠金
が必要です。

Q3-3 追加証拠金はどうしたら発生しますか？

A)

取引日ごとの取引終了後に値洗を行い、証拠金維持率が 100%を下回ると証拠金不足となります。

$$\text{証拠金維持率} = (\text{受入証拠金} \div \text{証拠金所要額}) \times 100$$

証拠金の枠一杯を使って取引していると、日経平均価格が大きく動いた時や SQ 日が近くなると追加証拠金が発生しやすくなります。

取引で損失が発生していなくても追加証拠金が発生する時もありますので、証拠金に余裕を持って取引しなければなりません。

またシミュレータ等で確認をしながら取引したほうがいいでしょう。

Q3-4 追加証拠金が発生した場合はどうなりますか？

A)

相場急変等で必要証拠金が不足した場合には、証券会社よりメール・電話等で必要証拠金の不足額が追加証拠金として通知されます。

追加証拠金が発生したときは、翌営業日の午前中まで（証券会社によっては翌営業日中）に必要証拠金の差し入れを行い追加証拠金を解消しなければいけません。

追加証拠金の解消が遅れてしまうと、証券会社の任意で全ての建て玉が決済されます。

さらに、以後新規取引を停止されてしまいますので注意が必要です。また当該証券会社以外でも取引出来なくなることもあります。

<必要証拠金と追加証拠金には十分な注意が必要です。>

※追加証拠金が発生しても慌てる必要はありません。

証拠金の不足分を証券口座へ入金して、預り金から証拠金に振替すれば証拠金不足は解消されます。

証拠金不足が解消されたら、不足となった原因の売り玉を返済し、証券口座内で再度証拠金から預かり金に振替し、金融機関口座へ振替すれば入金した分は戻すことができます。

※例) 10 万円の追加証拠金が発生した場合の手順

- 1) 金融機関口座⇒証券口座へ<不足分 10 万円>を送金します

- 2) 証券口座内で<不足分 10 万円>を預かり金から証拠金に振替すれば証拠金不足は解消されます。

- 3) 証拠金不足となっている売建て玉を買い返済します。(この分は多分ロスカットとなります。)

- 4) 今度は証券口座内の証拠金から預かり金へ<10 万円を>振替します。

- 5) 証券口座内の預かり金を自身の金融機関口座へ<10 万円>振替します。

Q3-5 空売りと買い両方建てで取引できますか？

A)

オプション取引では空売りと買いを両方建てで取引することができます。ヘッジにもなりより安全な取引ができます。

オプションの取引手法で売りと買いを両方建てで取引するスプレッド取引という手法もあります。

Q3-6 2か月3か月先のオプションも取引出来ますか？

A)

オプションは3年から4年先のものまで表示されていますが、実際に取り引きされているのは3ヶ月ないし4ヶ月先までのオプションです。

オプションが表示されている限月は取引可能ですが、あまりにも未来のオプションは相場がどうなっているのか分かりません。また取引枚数も少なく流動性がありませんのでなるべく近い限月の取引が安全です。

運用上カレンダーспレッドなど取引する場合に2ヶ月先のオプションを取引する場合があります。

Q3-7 SQ が通過したら未決済の建て玉はどうなりますか？

A)

SQ 日前日の 15 : 15 分の大引後は、限月のオプションの未決済の空売りと買い両方の建て玉とも売買できなくなります。

金曜日の SQ 日に SQ 値が算出されて SQ 値が権利行使価格に達していない場合は権利消滅となり、権利行使価格に達していた場合には権利行使となります。この場合手数料は掛かりません。

SQ 日が近くなると日経平均価格と離れた権利行使価格のプレミアム価格は 1 円の売り気配となり価格が付かなくなるため SQ で決済となります。

Q3-8 チャートの見方が分からなくても取引して稼ぐ事が出来ますか？

A)

オプション取引にはチャート解析は不要です。

「分からないよりも分かったほうがいい、参考にする」というレベルです。

と、わたしは思っています。

Q3-9 日経平均価格は海外相場に影響されると言われますが、どの海外指標を見ればいいですか？

A)

オプション取引では意識しておきたい海外指標が何点かあります。

1) ニューヨークダウ

これは絶対にチェックしておかないといけない指標です。日経平均価格はニューヨーク市場の影響をモロに受けます。

世界の株式相場はニューヨークダウに合わせて動いているといってもいいでしょう。「アメリカがくしゃみをすれば日本は風邪をひく！」という言葉がある

くらい影響大です。

ニューヨークダウの取引時間は日本時間で夏季は 22:30~5:30、冬季は 23:30~6:30 となっています。

2) ニューヨークダウ時間外 CFD も注目

こちらは平日 24 時間動いています。

日本市場が開いている時間に動くので日経平均もこの指標に左右されます。

3) 為替ドル円

企業が輸出や輸入をするときにドル建ての通貨が多い関係で、企業の収益に関係してきます。

日本企業は輸出するのほうが多いからでしょうかドルに対して円高になると日経平均は下がり円安になると上がります。

取引時間は平日 24 時間です。

1 ドルが 100 円で取引されている場合、この価格が 90 円になれば円高、110 円になれば円安です。

日本から海外旅行へ行くときは円高のほうがお小遣いは増えますね！

4)日経平均 CFD

こちらも平日 24 時間動いています。ニューヨーク市場の動向の影響を受けます。

以上 4 点が意識したい海外の指標となります。

※海外の金融情報は「世界の株価」を参照して下さい

→ <https://sekai-kabuka.com/>

Q3-10 その他に覚えておきたい気をつけるべき指標はありますか？

A)

ボラティリティインデックス(日経 VI 先物)は日経平均が上昇局面は下落し、下落局面は上昇します。

日経 VI 先物は上がると暴落注意。下げると楽観です。20 ポイント超えは暴落警戒です。逆に 16 ポイント台でも楽観になり過ぎて暴落注意です。

Q3-11 移動平均線はどれを意識したらいいですか？

A)

移動平均線の種類もチャートと同じでたくさんあります。

短期は 5 日移動平均線、25 日移動平均線、75 日移動平均線

長期は 13 週移動平均線、26 週移動平均線といろいろありすぎて全て網羅しよ

うとしても訳が分からなくなってしまう。

これもチャートと同じくお好みになりますが、私の場合は 5 日、25 日、75 日

線を意識していますが絶対に分からなければいけないものでもありません。

あくまでも参考程度にすればいいものです。知識があれば稼げるものでもあり

ません。

Q3-12 「25 日線かい離率」とはどのようなものですか？

A)

25 日移動平均線と日経平均価格との価格差の割合です。25 日線はだいたい直近 1 か月の平均値となります。

直近 1 か月に買った人が儲かっているか否かを見ます。

また「買われ過ぎ、売られ過ぎ」を見る指標となります。

日経平均価格は 5 日線と 25 日線に沿って動きますので、かい離しすぎると戻る動きとなります。

あくまでも目安ですので、短期間で大きく動くときには 10%以上になることもあります。

計算式は $(\text{日経平均} - 25 \text{ 日移動平均}) \div 25 \text{ 日移動平均} \times 100$ となります。

Q3-13 移動平均線やかい離率を計算する時は 1 日の価格でいつの価格を使いますか？

A)

移動平均線やかい離率の計算は全て大引け（終値）の価格を使います。

ナイトセッションでは先物が動いていますが、ナイトセッションの価格は使用しません。あくまでも日経平均価格が基本となります。

Q3-14 必要証拠金の額と SQ までの日数に関係はありますか？

A)

オプション取引の空売りの証拠金は SQ 日が近づくにつれて高くなります。

同じ権利行使価格を空売りしていても、SQ 日までの日数で証拠金の額が違います。SQ までの日数が短くなると必要証拠金が上昇していきます。

証拠金ギリギリで取引していると損益はプラスでも、追加証拠金が掛かることがあります。取引は証拠金に余裕をもって取引することが肝要です。

▼SQ 日までの日数が長い：証拠金は安い

SQ 日までの日数が短い：証拠金は高い

Q3-15 オプションのプレミアム価格と SQ までの日数の関連を教えてください

A)

オプションのプレミアム価格は SQ 日までの日数が長いと高く SQ 日までの日数が短くなると低くなります。

この特徴を利用してオプションの空売りで利益を稼ぐことができます。

しかし日経平均価格が権利行使価格を超えてきた場合には、期待感からプレミアム価格は高くなりますので、売り建ての場合には損失無限大となってしまいます。空売りする場合には、早めの損切（ロスカット）もしくは何らかのヘッジは必要となります。

▼SQ 日までの日数が長い：プレミアム価格は高い

SQ 日までの日数が短い：プレミアム価格は安い

権利行使価格とプレミアム価格、 必要証拠金の関連性

日経平均価格と近い権利行使価格

プレミアム価格：高い

必要証拠金：高い

空売りの危険度：高い

日経平均価格と遠い権利行使価格

プレミアム価格：低い

必要証拠金：低い

空売りの危険度：低い

Q3-16 オプション取引の空売りする枚数に制限はありますか？

A)

空売りの上限枚数は証券会社によって異なります。

SBI 証券、通常オプション 50 枚・ミニオプション 500 枚

au カブコム証券、通常オプション 20 枚ミニオプション 200 枚

楽天証券、通常オプション 15 枚・ミニオプション 150 枚

となっています。

上記以外の証券会社は要確認となります。

買いの枚数は制限がないところがほとんどです。

Q3-17 オプションの空売りは怖くないですか？

A)

オプションの売りは怖いと言われます。

オプションの売りは「利益限定、損失無限大」

オプションの買いは「損失限定、利益無限大」です。

例えば 25,000 円のコールオプションを 100 円で売った場合、当該 SQ 日に日経平均価格が 25,000 円に到達しなければ 100 円分 10 万円の利益となります。

売りでは 10 万円が最高の利益額です。枚数を複数枚売れば枚数分利益が上がります。

しかし相場で何かの好材料が出て SQ 値が 26,000 円まで上昇した場合にはプレミアム価格は 1,000 円となります。(25,000 円 - 26,000 円 = マイナス 1,000 円 100 円で売っていますので 1,000 円 - 100 円 = 900 円) となり 90 万円の損失が出てしまいます。

1 枚空売りしただけでも 90 万円の損失となりますので 2 枚 3 枚と複数枚の空売りでは掛ける枚数分となってしまう大きな損失となってしまいます。

これが「損失無限大」と言われるところです。

逆にコールオプションを 100 円で買っていた場合には 1 枚の買いで 90 万円の利益となります。

25,000 円以下の場合には買いの損失は 100 円分で 10 万円の損失となります。

オプションの売りは利益を上げる確率が高いものの、損失は 1 回の取引だけで、立ち直れないくらいのダメージを受けることもあります。

投資では空売りのリスクについて「**買いは家まで売りは命まで**」という恐ろしい格言があります。買いの損失は限定的なのに対して売りの損失は無量大なので命まで危険になるという意味です。

【オプションの売りは怖いですよ！】

空売りする場合には細心の注意が必要となりますし、買いと組み合わせてヘッジを掛けて取引することをおすすめします。

思いと違った場合には早めのロスカットを行うことが必要です。

Q3-18 ロスカットの設定に決まりはありますか？

A)

ロスカットはマイルールを決めるしかありません。

例えば空売りした場合はプレミアム価格が 2 倍になったらロスカットする。損失が 3 万円になったらロスカットするというように、自分自身で設定して淡々と実行するしかありません。

私の経験上、ロスカットルールを設定するのは簡単なのですが、一番難しいのは自分が決めたルールを守ることです。

なぜなら、守らなくても誰にも怒られません。またロスカットせずに放置した

場合にも結構な割合で助かることがあるからです。

これが何回も続くと「しばらく我慢すれば戻るでしょう」という気持ちになりドカンと損失を出してしまう原因となります。

私が大きく負けてしまう時は、ロスカットが出来なかった時です。ロスカットは勝ち負けでいえば 1 敗となりますが、1 敗の金額を極力抑えてトータルで利益を上げることが必要となります。

100 回勝負して 99 勝 1 敗でも 1 敗が大きな負けの場合はトータルでマイナスとなってしまうことがあります。

ロスカットが出来るようになればトータルの勝率も上がります。

Q3-19 ロスカット幅は「小さめと大きめ」どちらがいいでしょうか？

A)

ロスカット幅を小さめに設定すると損失は小さくて済みますがロスカットになる確率が高くなります。

反対に大きめの幅に設定すると、ロスカットになる確率は低くなります。しかしロスカットになった時の損失額は大きくなります。

どちらがいいのかは一概には言えませんが私の経験上、幅は小さめに設定したほうが大きな損失は避ける事が出来ると思います。

なぜならばロスカット幅を広げた場合、損失が大きくなりすぎてロスカット出来なくなるというよりも、したくなくなるからです。

仮に「10 万円の含み損が発生したらロスカットする」と決めていても「今ロスカットしたら 10 万円の損失か〜」と思うと、もう少し戻してから「せめてマイナス 5 万円まで戻してからにしよう」と様子見となります。

これでマイナス 5 万円まで戻したら「もしかしたらロスカットなしで大丈夫かも」となります。これがたまに運よく利益となるまで戻すこともあります。

しかしこういうことが続くと「ロスカットしなくても大丈夫！いつか戻るもの」という感覚になってしまいます。

こうなった時が危険です。今までは運よく戻っただけで、戻らない時もあります。

20 万 30 万と損失が膨らんで相場から退場となってしまう場合もあります。

よって小さめのロスカットがオススメです。ロスカットの確率は高くなりエントリー直後にロスカットになることもあります。少しの損失で済みます。

またロスカットすることにも慣れることが出来ます。ロスカットは慣れることが大切です。

ロスカット幅 小 さ め ： 勝率は下がる 損失は少なめ

ロスカット幅 大 き め ： 勝率は上がる 損失は大きめ

Q3-20 オプション取引は絶対に儲かりますか？

A)

投資に絶対はありません。

相場はだれにもわかりませんし損する時もあります。

絶対に儲かる。絶対にああなる。こうなるという情報は信じない方が得策です。

オプション取引は他の投資商材と比べて初心者でも利益を出しやすい商材です。しかし空売りは損失無限大となるため慎重な取引が必要となります。

Q3-21 スプレッド取引とはどのようなものでしょうか？

A)

スプレッド取引とは、二つ以上の商品の価格差や金利差といった「差」を使って売買益を得る裁定取引の一種です。

複数の権利行使価格で売りと買いを合わせて取引して、思いと外れたときの損失を減らしさらに証拠金も抑えるリスクヘッジとして使います。

オプション取引のスプレッド取引と呼ばれるものには

- ・レシオスプレッド
- ・クレジットスプレッド
- ・デビッドスプレッド
- ・バタフライスプレッド

- ・ビッグスプレッド
- ・パーティカルスプレッド
- ・カレンダーズプレッド

等があります。

オプション取引は相場の変化により臨機応変に建て玉を動かしますので、スプレッド取引の内容も変形します。ということでスプレッド取引の名称自体はそれほど重要ではないと、わたしは思っています。

Q3-22 覚えておいたほうがいいスプレッド取引はどれですか？

A)

オプション取引の「スプレッド取引」の中でもこれだけは覚えておいてほしい、勝率 80%を狙える【王道のスプレッド取引】をご紹介します。

【レシオスプレッド】

レシオスプレッドはオプションの買い 1 枚に対して異なる権利行使価格を複数枚売る取引です。

買いは保険としてコストになり空売りで利益をとります。また買いを 1 枚いれることで証拠金を低く抑えることができますので証拠金対策としても有効です。

コールオプションとプットオプションを両方セットで組むとより利益を上げることが出来ます。

レシオスプレッド取引例)

コール 30,500 円 2 枚空売り、

コール 30,000 円 1 枚買い

プット 27,500 円 2 枚空売り、

プット 28,000 円 1 枚買い

※買い枚数よりも空売りの枚数を多くする

メリットは勝率が高くなる。日経平均価格が一定の価格を超えなければほったらかしで安心して SQ を迎えられえます。

デメリットは日経平均価格が空売りした権利行使価格を超えてきた場合には損失は限定的ではないということです。

【デビッドスプレッド】

デビッドスプレッドはレシオスプレッドと考え方や取引手法はほぼ同じですが、レシオスプレッドが買い枚数 1 枚に対して空売りは 2 枚以上なのに対し、買いと空売りを同じ枚数で取引するというものです。

メリットとしてはこちら勝率は高くなり証拠金を低減できます。さらにレシオスプレッドよりも安全性が増す。ということがありますがこちら損失は限定的ではありません。

【クレジットスプレッド】

クレジットスプレッドはレシオスプレッドと同じく**オプションの買いと空売り**

を組み合わせる取引です。

クレジットスプレッドはSQ日に到達しないであろう権利行使価格を空売りして、さらに離れた権利行使価格を同枚数にして買う手法です。

クレジットスプレッドはオプション取引の損失無限大のリスクを最小限に抑えることができます。さらに取引に買いをいれることで証拠金の低減もできます。

クレジットスプレッド取引例)

コール 30,000 円 1 枚空売り、コール 32,500 円 1 枚買い

プット 28,000 円 1 枚空売り、プット 27,750 円 1 枚買い

※空売り枚数と買い枚数は同数にする

メリットは勝率が高くなり証拠金を低減できます。日経平均価格が一定の価格を超えなければほったらかしで安心して SQ を迎えられえるということです。

さらに日経平均価格が空売りした権利行使価格を超えてきた場合でも損失は限定的であるということもメリットです。

この他にも「ビッグスプレッド」「パーティカルスプレッド」「バタフライスプレッド」等がありますが基本的にはここでご紹介したスプレッドの変形となります。

第 4 章 リスク編

本章ではオプション取引のリスク・リスク管理についての質問にお答えしています。

Q4-1 オプション取引にリスクはありますか？

A)

投資にリスクは付き物です。リスクのない投資はありません。

リスクをとって高利益を目指すかリスクを抑えて手堅く利益をとるかの選択となります。

個人的には手堅く、細く長くがいいと思います。

Q4-2 リスクを最小限に抑える投資法はありますか？

A)

オプション取引にはスプレッド取引という空売りと買いの組合せで利益を取る方法があります。

空売りと買いを組合せることでリスクヘッジは可能です。

ミニオプション取引は通常オプションの証拠金も価格もすべて 10 分の 1 です。ミニオプションなら運用次第でリスクを抑えることも可能です。

Q4-3 負ける月もありますか？また対処法はありますか？

A)

一方的に上がりっぱなしや下がりっぱなしの相場は年に何度かは必ずあります。そのような相場の時には予測した権利行使価格を超えてしまうことがありますのでオプション取引はロスカット先行で負けやすくなります。

オプション取引は、あまり大きく動かない相場のとかがいちばん取引しやすいです。

対処法としては

負ける月は**極力損失を抑えて**年間トータルで勝つ事を意識することが大事です。

一つの投資に執着して、全勝を目指しても意味がありません。投資は勝率ではなくトータルで勝つことが大切です。

例えば勝率 99%でも残りの 1%が大きく損失を出してトータルで負けとなることもありますので、勝率が良くても意味がありません。

大切なのは「**トータルで勝つ**」という事です。

また「休むも相場」という言葉があるとおり相場のフィーリングが合わない時は、無理にトレードせずに余力をもって休むことも必要です。

相場はにげていきません。明日も明後日もあります。

Q4-4 暴落で大きめの損失が発生した時の行動ポイントはどういうことがありますか？

A)

多くの場合暴落相場になって損失を被ると思考停止状態となってしまう、正しい行動を放棄しがちとなります。

▼このような時に気を付けるポイントとは

- 1)思考停止して証券口座をほったらかしにして逃げない。
- 2)これだけ下げれば、もうそろそろ底だと決めつけて逆張りしない。
- 3)追加証拠金の差し入れはきちんとする。
- 4)慌てず冷静に「資金管理」を行い、「ロスカット」を行い巻き返しを図る。
- 5)どうすれば「生き残れるか」を考える。

以上が暴落時に損失を被った場合のポイントとなります。

とにかく冷静に深呼吸していきましょう。

第 5 章 納税編

本章ではオプション取引の税金関係についての質問にお答えしています。

利益が出た場合の対処法についてのお伝えします。

Q5-1 利益が出た場合には 税金の支払はどうなりますか？

A)

先物オプション取引は分離課税となっています。先物オプションの利益は「雑所得」として扱われます。

年間（1月～12月）の利益が必要経費を差し引いて 20 万円以上の場合には確定申告をする必要があります。

必要経費を差し引いた利益が 20 万円以下の場合には確定申告は不要です。

先物オプションに係る税率は一律 20.315%（所得税 15.315%・住民税 5%）となります。

確定申告対象期間は 1 月～ 1 2 月の 1 年間分で、申告期日は翌年の 3 月中ごろです。

年間損益の計算書は証券会社のホームページで確認できます。

■[国税庁確定申告書等作成コーナー](#)のひな形に入力すると、自動で計算してくれるのでとても簡単です。

確定申告は国税庁の e-TAX（国税電子申告・納税システム）を使用すれば、確定申告会場への来場や、申告関係書類の持参・郵送が不要です。

さらに難しい計算等も必要なく項目に従い入力すれば税額がひとめで分かるシステムです。スマホでも申告することができますので便利です。

詳しくはこちらを参照して下さい。

→ <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201301/1.html>

Q5-2 今年のオプション取引では年間で損失となった場合には、確定申告はしなくてもいいのでしょうか？

A)

店頭デリバティブ取引（FX・CFD・ワラント等）と市場デリバティブ取引（先物オプション・上場カバードワラント等）は損益通算が可能です。

例えばオプション取引で年間 30 万円の利益と FX で 20 万円の損失であれば、

＜オプション取引利益 30 万円＞ マイナス ＜FX 損失 20 万円＞ = トータル 10

万円の利益となり確定申告は不要となります。

また損失が発生した場合も損失を 3 年間にわたって発生した利益から控除することができます。

マイナスの確定申告をしておけば翌年の利益から差引くことができますので、
損失でも確定申告をしたほうがお得です。

あとがき

オプション取引の質問についてお答えしました。

どのような投資でも基本は同じで、儲けることよりも損しないことのほうが重要です。

要は損を小さく、儲けを大きくしてトータルで勝つことが大事です。

100 回取引して全勝を狙うのではなく、10 勝 90 敗でもトータルで勝つことが出来ます。逆に 90 勝 10 敗で勝率 90%でも 10 敗の金額が大きいと、トータルでは負けてしまうこともあるのが投資です。

投資は「待つことが出来るか」が勝つか負けるかの試金石となります。待つことが出来ない人、苦手な人は絶対にやらないほうが賢明です。

軽い気持ちで少し儲かりそうだからと投資して大火傷をしてしまうこともあります。

さらに投資は無くなってもよいお金、余裕のある資金でなければ勝つことは出来ません！

それは投資する目的が、生活費を稼ぐことやローンの返済のためでは冷静な判断が出来なくなり心に余裕がなくなってしまうからです。

投資では欲張らず相場から退場しない！生き残ることが大切です。

一人でも多くの方が、「**オプション取引**」でいつまでも稼ぎ続けられることを願っています。

最後までお読みいただきありがとうございました。

発行者情報

■発行責任者 「本田 大和」

●私は現在「日経 225 オプション」を取引しています。

〇ココナラ 日経 2 2 5 オプション取引の教科書

↓

(<https://coconala.com/services/596616>)

〇本レポート以外にも疑問や質問がありましたらお気軽にご連絡ください。

お待ちしております。

お問い合わせは[こちら](#)から